

2023 年度 日本写真学会年次大会講演プログラム

日時：2023 年 7 月 17 日（月・祝）～18 日（火）：会場

口頭(オンライン含む)、会場ポスター

2023 年 7 月 19 日（水）：オンライン

サロンレビュー・ギャラリー、オンラインポスター

会場：東京工業大すずかけ台キャンパス 大学会館 2 階（17 日、18 日のみ）

主催：一般社団法人 日本写真学会

協賛：画像関連学会連合会（画像電子学会、日本印刷学会、日本画像学会）

【発表形式とスケジュール】

7/17(月・祝)	7/18(火)	7/19(水)
■東工大すずかけ台 ・ 口頭発表 (zoomで聴講可能) ・ ポスターセッション (現地のみ)	■東工大すずかけ台 ・ 口頭発表 (zoomで聴講可能) ・ 学会賞授賞式 ・ 懇親会（現地のみ）	■Onlineのみ(SpatialChat) ・ Onlineポスターセッション ・ サロンレビュー・ ギャラリー

問い合わせ先：日本写真学会事務局

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大内

E-mail：info@spij.jp、TEL 03-3373-0724、URL：<https://www.spij.jp/>

【プログラム】

第 1 日 7 月 17 日（月・祝）

9:20 開会挨拶 飯野裕明 実行委員長（東京工業大）

オーラルセッション（集会室 1）

9:30-10:50 **【大きな宇宙から小さな粒子】**

座長：六條宏紀、宮本成悟

I-01 原子核乾板望遠鏡気球実験による宇宙ガンマ線精密観測 GRAINE ~2023 年気球実験~

○高橋 寛¹、GRAINE-collaboration (1.神戸大、2.愛知教育大、3.岡山理科大、
4.岐阜大、5.名古屋大)

I-02 原子核乾板を用いたニュートリノ・原子核反応の詳細研究：NINJA 実験の解析結果と今後の展望

○大島 仁¹、NINJA-collaboration² (1.東京大、2.東京大、名古屋大、京都大、横浜国立
大、日本大、東邦大、神戸大、東北大、理研、神奈川大)

I-03 タウニュートリノ生成研究 NA65/DsTau 実験-2022 年ランの実施と最新状況-

○三浦真登、DsTau-collaboration (千葉大)

I-04 FASER ν エマルジョン検出器における高エネルギー荷電粒子の運動量測定

○藤森春陽¹、有賀昭貴^{1,2}、有賀智子³、早川大樹¹、稲田知大⁴、河原宏晃³、久下謙
一¹、金井 巧¹、奥井一暁¹、三浦真登¹、野中元哉¹、中野敏行⁵、佐藤 修⁵、六條
宏紀⁵、音野瑛俊³、田窪洋介⁶ (1.千葉大、2.ベルン大、3.九州大、4.清華大、5.名古屋
大、6.KEK)

10:50-11:00 休憩

11:00-12:00 **【大きな宇宙から小さな粒子】**

座長：有賀智子、佐藤修

I-05 NINJA 実験に用いる大粒子原子核乾板の開発

○小林春輝¹、広部大和¹、森元祐介¹、福田 努¹、大関勝久¹、谷 忠昭²、長縄直崇¹、岩本 豪¹、川那子拓己¹、六條宏紀¹、山本紗矢¹、白田育矢¹、中野敏行¹、南 英幸¹、霞 綺花¹ (1.名古屋大、2.日本写真学会フェロー)

I-06 原子核乳剤のリセット：リフレッシュ処理の分析と考察

○谷 忠昭¹、桑原謙一²、森元祐介²、六條宏紀²、福田 努² (1.日本写真学会フェロー、2.名古屋大)

I-07 原子核乳剤のリフレッシュ処理の機構と5-メチルベンゾトリアゾールの役割

○谷 忠昭^{1,2}、御船博幸²、森元祐介³、小林春輝³、広部大和³、長縄直崇³、白田育矢³、六條宏紀³、桑原謙一^{2,3}、大関勝久^{2,3}、福田 努³ (1.日本写真学会フェロー、2.元富士フイルム、3.名古屋大)

12:00-13:00 昼食休憩

ポスターセッション (集会室2)

13:00-14:30 ポスター発表

コアタイム (講演番号奇数：13:00～13:45、講演番号偶数：13:45～14:30)

P-01 写真現像法による銅含有銀ナノフィラメント生成と電極触媒活性

○中川拓人、柴 史之、大川祐輔 (千葉大)

P-02 電析・現像法銀ナノフィラメントへのパラジウム析出

○久野隼斗、柴 史之、大川祐輔 (千葉大)

P-03 ヨウ化銀微粒子を用いた現像法銀ナノフィラメントの調製と白金修飾

○大八木雄登、柴 史之、大川祐輔 (千葉大)

P-04 液晶性ジケトピロロピロールを用いた有機フォトダイオードの作成と評価

○佐藤健太、鈴木一世、高屋敷由紀子、半那純一、飯野裕明 (東京工業大)

P-05 金ナノ粒子メタサーフェス電極上でのピロールの電解重合

○山田勝実、長谷川未歩 (東京工芸大)

P-06 残収差を極限まで抑えたカメラレンズ

○上原 誠、○高井 勉 (目白67)

P-07 原子核乾板によるレーザープラズマからのガンマ線検出への挑戦とパイロットテスト

○六條宏紀¹、岩崎遼大²、民井 淳²、小林信之²、仲澤和馬³、西内満美子⁴、榊 泰直⁴ (1.名古屋大、2.大阪大、3.岐阜大、4.量子科学技術研究開発機構)

P-08 ScanPyramids ～宇宙線イメージングによるカフラー王ピラミッドの未知空洞探査～

○岸本和樹、児玉滉人、志水 凱、森井健登、中野健斗、西垣豪人、北川暢子、森島邦博 (名古屋大)

P-09 宇宙線イメージングによる地下資源探査の検討

○西垣豪人、中野健人、北川暢子、森島邦博 (名古屋大)

P-10 新調湿材料を用いた原子核乾板の調湿手法の研究

○森井健登、森島邦博、北川暢子 (名古屋大)

P-12 Blenderを用いた宇宙線イメージングによる未知空洞の3次元推定

○児玉滉人、森島邦博、北川暢子 (名古屋大)

14:30-14:40 休憩

オーラルセッション (集会室1)

14:40-15:40 【**大きな宇宙から小さな粒子**】

座長： 大島 仁、吉田純也

I-08 暗黒物質検出用原子核乳剤：イオン緩和と再結合

○谷 忠昭¹、桑原謙一²、森元祐介²、六條宏紀²、福田 努² (1.日本写真学会フェロー、2.名古屋大)

I-09 合成高分子によるゼラチンを用いない超微粒子原子核乾板の開発

○陳 夏姫¹、長川恵美²、中 竜大²、岩田 保³、金田英治³、占部茂治⁴、谷 忠昭⁵ (1.名古屋大、2.東邦大、3.元三菱製紙、4.元富士フイルム、5.日本写真学会)

I-10 ヨウ素処理による原子核乾板の表面銀の化学的除去

○久下謙一、有賀昭貴、早川大樹、奥村虎之介、金井 巧、三浦真登、奥井一暁、野中元哉、藤森春陽、宮本 隼（千葉大）

15:40-15:50 休憩

15:50-16:50 【大きな宇宙から小さな粒子】

座長：長原翔伍、福田 努

I-11 原子核乾板自動塗布装置における機械送液の開発

○岩本 豪、福田 努、森元祐介、松尾友和、杉村 昂、山本紗矢（名古屋大）

I-12 CNN を用いた原子核乾板評価のための自動 Grain Density 計測手法の開発

○中野健斗、北川暢子、森島邦博（名古屋大）

I-13 大粒子原子核乾板の低温現象による粒子サイズ制御と読み取り装置による性能評価

○志水 凱、北川暢子、森島邦博、桑原謙一、吉田哲夫、西垣豪人（名古屋大）

16:50-17:00 休憩

17:00-18:00 【光と画像が織りなすもの】

座長：加藤隆志、山田勝実

I-14 熱拡散による電荷移動錯体の薄膜形成と N チャネル有機トランジスタの開発

○高丸 俊、半那純一、飯野裕明（東京工業大）

I-15 分子配向と配置に依存する光キャリア生成モデル

○大野 玲、半那純一、飯野裕明（東京工業大）

I-16 液晶性有機フォトダイオードを用いた透過型脈波測定

シャリアルカビール、高屋敷由紀子、半那純一、○飯野裕明（東京工業大）

第2日 7月18日（火）

オーラルセッション（集会室1）

9:30-10:30 【撮る画像と撮られる画像の文化と歴史】

座長：大関勝久、山口孝子

II-01 写真技術史のパイオニアたち その2 1839年以前の秘術時代、写真術の三人の先駆者たち

○高田俊二（日本写真学会フェロー）

II-02 日本手作りカメラの文化と歴史

○李 林旭（関西学院大）

II-03 日本現代写真における私的な写真表現の考察－深瀬昌久の作品〈洋子〉の視点から

○張 雅瓊（筑波大）

10:30-10:40 休憩

10:40-11:40 【撮る画像と撮られる画像の文化と歴史、環境・安全・エネルギーとつながる光と画像、心豊かな社会と写真画像】

座長：吉田英明、久下謙一

II-04 ILCの風景におけるリフォトグラフィーと不確実性について

○マクラウド・ギャリー Gary McLeod（筑波大）

II-05 コーヒー・イン・ザ・ダーク：カフェノールの環境影響と、環境に優しい暗室のあり方を模索する上での重要性

○イバニェス・サンドバル・マリター Ibanez Sandoval Marita（筑波大）

II-06 視線追跡技術と応用分野のすそ野

○中野 寧（日本写真学会）

11:40-12:40 昼食休憩

12:40-12:50 会長挨拶

12:50-13:30 2023年度学会賞授賞式・研究奨励授与式（集会室1）

13:30-13:40 休憩

オールラウンドセッション（集会室1）

13:40-14:40 **【変身する画像, 撮る画像と撮られる画像の文化と歴史】**

座長： 飯野裕明、久下謙一

II-07 画像解析・処理・評価研究55年を振り返ってー若手研究者への期待ー（受賞講演）

○三宅洋一（東京工芸大, 千葉大）

II-08 写真についての一考察（受賞講演）

○西垣仁美（日本大）

II-09 質感・情動イメージングに関する研究とその応用（受賞講演）

○津村徳道（千葉大、広島大）

14:40-14:50 休憩

14:50-15:50 **【光と画像が織りなすもの, 大きな宇宙から小さな粒子】**

座長： 松澤良紀、白石幸英

II-10 感動の瞬間を切り取る OM SYSTEM OM-1 の開発（受賞講演）

○西原芳樹、○一寸木達郎（OM デジタルソリューションズ）

II-11 フルサイズミラーレスカメラ ニコン Z9 の 開発（受賞講演）

○尾崎浩二（ニコン）

II-12 光コヒーレンストモグラフィーを用いたフィルム巻き取り状態の断層イメージング非破壊検査（研究奨励受賞講演）

○中道 友、吉田和司（山口東京理科大）

15:50-16:00 休憩

16:00-17:20 **【大きな宇宙から小さな粒子, 環境・安全・エネルギーとつながる光と画像】**

座長： 久下謙一、大関勝久

II-13 宇宙線イメージングによる地下空洞探査

○森島邦博（名古屋大）

II-14 原子核乾板を用いた多方向ミュオグラフィによる火山内部の 3次元密度再構成手法の開発（受賞講演）

○長原翔伍¹、宮本成悟²、森島邦博³、中野敏行³、小山真人⁴、鈴木雄介⁵（1.神戸大、2.東京大、3.名古屋大、4.静岡大、5.STORY）

座長： 内田孝幸、白石幸英

II-15 水処理可能なフレキシブル熱電デバイスの開発（受賞講演）

○秦 慎一（東京都立大）

II-16 水燃料から創出する水素クリーン社会へー電極接合型バイポーラ膜2電解槽セルを利用した水素発生装置および簡易な4ポートチャンバーの開発ー（研究奨励受賞講演）

○酒巻健司（福島高専）

17:20-17:50 閉会挨拶 久下謙一 実行副委員長（千葉大）

18:00-19:30 懇親会（3階ラウンジ）

第3日 7月19日（水）

オンラインポスター発表（Spatial Chat）

13:30-14:30

OP-01 Blenderを用いた宇宙線イメージングによる未知空洞の3次元推定

○児玉滉人、森島邦博、北川暢子（名古屋大）

OP-02 セルローズ基板を用いた電気化学発光素子の光電気化学特性評価

○戸田海翔¹、常安翔太¹、佐藤利文²（1.大分高専、2.東京工芸大）

- OP-03** 日比野克彦所蔵の写真のアーカイブ化における課題と提案-作家の活用の観点から
○俣 雪、飯岡稚佳子、田口智子（東京藝術大）

サロンレビュー・ギャラリー（Spatial Chat）

- S-01** 最先端素粒子実験装置の写真フィルムとピンホールカメラを使ったエモい写真
○山本紗矢、基本粒子研究室（F研究室）（名古屋大）
- S-02** 186年ぶりにクフ王のピラミッド内部に発見した空間について
○森島邦博（名古屋大）
- S-03** コーヒー・イン・ザ・ダーク：カフェノールの環境影響と、環境に優しい暗室のあり方を模索する上での重要性
○イバニェス・サンドバル・マリター Ibanez Sandoval Marita（筑波大）
- S-04** ILCの風景におけるリフォトグラフィーと不確実性について
○マクラウド・ギャリー Gary McLeod（筑波大）
- S-05** 金属光沢紙に印刷された図柄の簡便な撮影方法
○稲垣由夫（日本写真学会）
- S-06** SHASHINの本質と未来
○飯野裕明、森島邦博、白石幸英、山岸 治、宮本公明、久下謙一、加藤隆志、山田勝実、半那純一、中野 寧（SHASHIN研究会）
- S-07** シン・華浦勝境
○白石幸英¹、白石英基²、白石権四郎³（1.山口東京理科大、2.日本写真学会、3.写真家）
- S-08** 自伝的四方山話～標準化随想
○吉田英明（OM デジタルソリューションズ）
- S-09** ぼくのつくったがんぷら
○宮本成悟（無所属）
- S-10** 素粒子アート
○福田 努（名古屋大）
- S-11** 大学写真部の現状と意義
○久下謙一、吉川彩音（千葉大）
- S-12** 素人が写真の語源を調べてみた
○宮本成悟（東京大）
- S-13** 学生限定サロンレビュー 企業就職道しるべ
○中野 寧（日本写真学会）
- S-14** （NEDO）の公募などのご案内
○岩本康平（新エネルギー・産業技術総合開発機構）

19:00-19:10 閉会式（授賞式）

2023年度 一般社団法人 日本写真学会 年次大会 実行委員会

実行委員長: 飯野 裕明（東京工業大）

副実行委員長: 久下 謙一（千葉大）、福田 努（名古屋大）、宮本 成悟（東京大）

実行委員: 有賀 智子（九州大）、有賀 昭貴（千葉大）、岩本 康平（NEDO）、内田 孝幸（東京工芸大）、大関 勝久（名古屋大）、加藤 隆志（富士フィルム）、桑山 哲郎、白石 幸英（市立山口東京理科大）、白岩 洋子（白岩修復工房）、鈴木 敬子（東京都写真美術館）、鈴木 博文（ニコソ）、高橋 覚（神戸大）、田中 里実（日本大）、中 竜大（東邦大）、中野 寧（日本写真学会）、松澤 良紀（OM デジタルソリューションズ）、水口 淳（カメラ・写真技術解説家）、森島 邦博（名古屋大）、山口 孝子（東京都写真美術館）、山田 勝実（東京工芸大）、吉田 英明（OM デジタルソリューションズ）、吉田 純也（東北大）、六條 宏紀（名古屋大）

日本写真学会事務局: 山岸 治